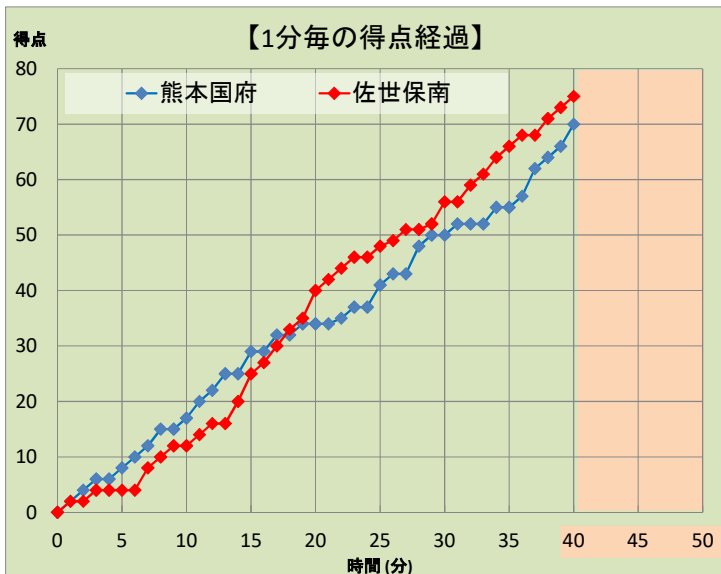


第49回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会



会場	福岡市総合体育館	
日時	平成31年3月23日 (土) 12:00	
コート	Cコート	第3試合
カテゴリー	女子	1回戦
主審	佐田 明美	
第1副審	萩尾 繁治	
第2副審	前田 隼大	

TEAM A		TEAM B																				
熊本国府 70	<table border="0" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;"> <tr><td>{</td><td>17</td><td>1st</td><td>12</td></tr> <tr><td></td><td>17</td><td>2nd</td><td>28</td></tr> <tr><td></td><td>16</td><td>3rd</td><td>16</td></tr> <tr><td></td><td>20</td><td>4th</td><td>19</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>OT</td><td></td></tr> </table>	{	17	1st	12		17	2nd	28		16	3rd	16		20	4th	19			OT		75 佐世保南
{	17	1st	12																			
	17	2nd	28																			
	16	3rd	16																			
	20	4th	19																			
		OT																				
熊本1位		長崎2位																				
●		○																				

【BOXスコア】

TEAM A		熊本国府高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	釜 有稀	○ 25	7	2		1	
5	山下 莉乃	0					
6	右谷 朋菜	○ 14		7		2	
7	野中 由姫乃	○ 8		3	2	2	
8	出口 彩奈	0					
9	田上 ほしの	0					
10	後藤 友花	○ 18		6	6	4	
11	村嶋 唯	0				2	
12	上野 輝星	○ 5	1	1		3	
13	佐川 真菜	0					
14	中里 蒼那	0					
15	青柳 風香	0					
16	重浦 佑香	0					
17	小林 菜々美	0					
18	横尾 すず	0					
コーチ	吉村 明						
合計		70	8	19	8	14	

TEAM B		佐世保南高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	松本 美優	○ 10		5		4	
5	柴田 渚	○ 38	2	10	12	1	
6	浦上 美優	4		2		1	
7	永畑 結加	0					
8	堀川 珠生	0					
9	濱 夏姫	0					
10	山田 あすか	0					
11	岩谷 実怜	0					
12	村川 奈緒	0					
13	前川 萌恵	0					
14	神岳 阿魅	○ 4		2		2	
15	田中美羽	○ 0				1	
16	江口 未花	○ 11	3	1		1	
17	久家 志織	8	2	1			
18	本山 小菜美	0					
コーチ	松本 清子						
合計		75	7	21	12	10	

【戦評】

全九州大会1回戦、熊本県1位熊本国府対長崎県2位佐世保南との対戦。スターティングメンバーは、熊本国府#4、#6、#7、#10、#12、佐世保南#4、#5、#14、#15、#16で試合開始。第1Q両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。佐世保南は熊本国府のフェンスにリズムがつかめず単調な1on1により苦しいシュートが続き加点できず佐世保南タイムアウト。その後佐世保南は強いプレッシャーからボールを奪い#14オフェンスリバウンドからの加点もあり第1Qを17-12で終了。第2Q熊本国府#12の3P、ドライブ、リバウンドショットにて加点。佐世保南は#4の3Pドライブ等のシュートまでいくもののゴールに嫌われ苦しい展開だが残り5分を過ぎ#17、#5のジャンプシュートで食らいつく。#17、#16の3Pで2点差。続けて#5の3P、カッティングからゴール下の2Pをきめ逆転。ドライブからファールカウントフリースロー。運動量を増やした佐世保南がリードし前半終了。第3Q熊本国府は#10のインサイドを軸に攻撃を重ね、アウトサイドからのカッティング、3Pで3点差までつめたところで佐世保南タイムアウト。熊本国府#10のポストアップからのカッティングによる合わせ、がたて続きに決まり6点差で第3Q終了。第4Qも熊本国府#10、インサイド、#4の3P、佐世保南#5の3Pと攻防が続くがなかなか点が縮まらず熊本国府タイムアウト。熊本国府はオールコートマンツーマンでプレッシャーをかける。#4の3P、#10のポストプレーで残り1分37秒5点差で佐世保南タイムアウト。佐世保南は#5のドライブ、ゴール下の加点。熊本国府ドライブと3Pで詰め寄るも届かず、落ち着いた佐世保南の攻撃には強いストレスを与えられず70-75で試合終了。佐世保南#5落ち着いた判断力、熊本国府#10の相手のディフェンスに応じたインサイドの活躍が目立ったゲームであった。

【戦評記者】 黒田 和利
福岡県バスケットボール協会